

Hello! FUJISEI

No.274

総務省統計局は毎年、「敬老の日」を迎えるに当たって「統計からみた我が国の高齢者のすがた」まとめている。それによると、65歳以上の高齢者人口（平成27年9月15日現在推計）は3384万人で、総人口に占める割合は26.7%となっています。前年（3295万人、25.9%）と比べると、89万人、0.8ポイント増と大きく増加し、人口、割合ともに過去最高となりました。

男女別では、男性は1462万人（男性人口の23.7%）、女性は1921万人

超高齢社会へまっしぐら！

高齢者が3384万人 80歳以上1002万人

（女性人口の29.5%）と、女性が男性より459万人多くなっています。

年齢階級別にみると、70歳以上人口は2415万人（総人口の19.0%）で、前年に比べ33万人、0.3ポイント増、75歳以上人口は1637万人（同12.9%）で、47万人、0.4ポイント増となりました。また、80歳以上人口は1002万人（同7.9%）で、38万人、0.3ポイント増で、初めて1000万人を超えました。

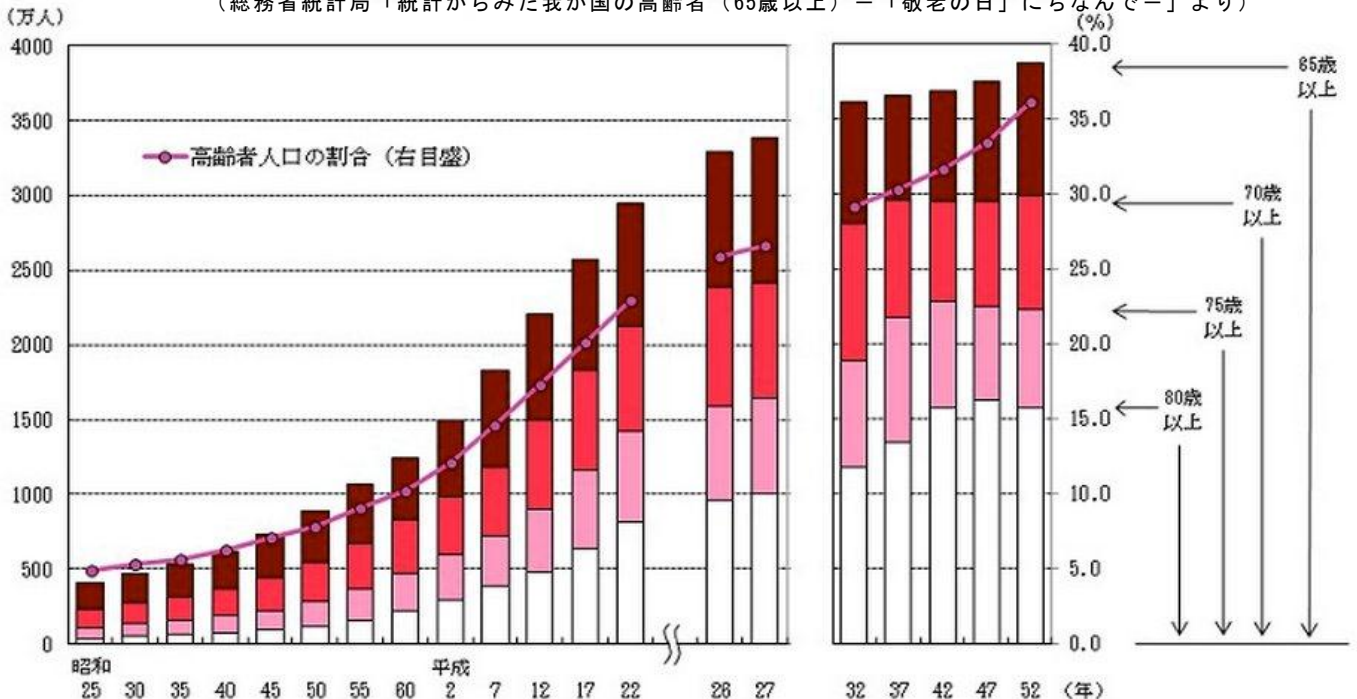
65歳以上が総人口に占める割合は、昭和25年には4.9%でしたが、平成17年に20%を超え、平成27年は

26.7%となりました。昭和25年には1.3%だった75歳以上人口は、平成3年に5%、20年に10%を超え、27年は12.9%となりました。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成47年には65歳以上が33.4%、75歳以上が20.0%となり、3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上になると見込まれており、第二次ベビーブーム期（昭和46年～49年）に生まれた世代が65歳以上となる平成52年（2040年）には、高齢者の割合は36.1%になると見込まれています。

高齢者人口および割合の推移

（総務省統計局「統計からみた我が国の高齢者（65歳以上）－「敬老の日」にちなんで－」より）



（注）昭和25年～平成22年は「国勢調査」、平成26年および27年は「人口推計」。

平成32年以降は「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）から。

AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20

神谷町MTビル